

## 次期川越市総合計画策定方針

平成 26 年 10 月 3 日 市長決裁

### 1. 計画策定の趣旨

本市では、平成 18 年度を初年度とする第三次川越市総合計画（計画期間：平成 18 年度から平成 27 年度まで）に基づいて、将来都市像である「ひと、まち、未来、みんなでつくる いきいき川越」の実現を目指し、総合的かつ計画的にまちづくりを進めています。

第三次川越市総合計画の満了を平成 27 年度末に控え、長期的な視点から、まちづくりを進めるうえでの指針となる新たな総合計画を策定します。

### 2. 計画の位置付け

平成 23 年 8 月の地方自治法の改正により、市町村に対する基本構想策定の義務付けがなくなったものの、引き続き長期的視点から、総合的かつ計画的な行政運営を図るため、平成 26 年 10 月 1 日公布の川越市総合計画策定条例を根拠として基本構想を含む総合計画を策定します。

### 3. 社会状況の変化

次期川越市総合計画は、本市をとりまく以下の社会状況を踏まえた計画とします。

#### (1) 人口減少と少子高齢化の進行

平成 24 年 1 月に国立社会保障・人口問題研究所が公表した「日本の将来推計人口」（出生中位・死亡中位推計）によれば、我が国の人口は、平成 38 年に 1 億 2000 万人を下回り、平成 60 年には 1 億人を下回ると推計されています。

本市においては、15 歳から 64 歳までの生産年齢人口の減少が始まっていますが、総人口については平成 29 年頃、また世帯数は平成 37 年頃にピークを迎え、その後は減少に転じると推測されています。

今後、人口減少と少子高齢化の進行に対応した取組を進めていく必要があります。

#### (2) 市民活動の活性化と地域のコミュニティの機能の拡充

三大都市圏の抱える課題として、地方制度調査会「大都市制度の改革及び基礎自治体の行政サービス提供体制に関する答申」では、高齢化対策に

ついて極めて短期間のうちに講じる必要性があるとし、「高齢者医療、介護や生活保護などの行政需要が急増することへの対応や、独居老人や老老介護の問題など、家族やコミュニティの機能の低下への対応も必要になる。」と指摘しています。

本市においても、人口減少と少子高齢化の進行が市民生活や市政運営に与える影響を避けることはできません。そのような中、引き続き安心して市民生活を送ることができるよう、公共的活動を担う市民活動の活性化と地域のコミュニティの機能の拡充に向けた取組を進める必要があります。

### **(3) 住民自治の推進**

住民自治について、地方分権改革有識者会議「個性を活かし自立した地方をつくる～地方分権改革の総括と展望～」では、今後、住民の政策形成過程への参画や、住民と行政の協働など、住民自治のしくみを取り入れていくべきであるとしています。

本市においても、住民ニーズを捉えた個性あるまちづくりを進めていくためには、これまで以上に市政への市民参加を進めるとともに、地域の課題の解決を身近な市民自らが関われるしくみづくりを進めていく必要があります。

### **(4) 社会資本の整備・更新等**

少子高齢化が進行し、人口が減少していく中、今後、高度経済成長期に整備した公共施設やインフラといった社会資本が一斉に更新時期を迎えます。

本市においては、昭和47年から10年ほどの間で、多くの公共施設を整備しました。それらは、竣工後50年を迎える平成34年頃から、更新需要のピークを迎えることが予想されます。道路や橋りょう、上下水道等のインフラとともに、需要を適切に捉えて更新や統廃合、長寿命化などを行っていく必要があります。

### **(5) 次期川越市総合計画の期間内の大きな出来事**

#### **①東京オリンピックのゴルフ競技の開催**

市内で開催が予定されている、2020年（平成32年）の東京オリンピック競技大会のゴルフ競技について、大会の円滑な運営と、大会の開催を契機として観光客の誘致や市全体の活性化につなげるため、国内外へ向けて本市の魅力を積極的に発信する必要があります。

## ②市制施行100周年の節目

平成34年に、市制施行100周年を迎えます。次期川越市総合計画の期間内に、この大きな節目を迎えることを踏まえ、各分野において計画的に施策を推進していく必要があります。

## 4. 策定の視点

### (1) ネットワークの視点

これからのまちづくりには、市民、自治会、事業者、民間団体、NPO、行政など、また、産業間、各地域間での連携やネットワークの充実が望まれます。今後のまちづくりの課題や方向性を共有するため、計画の策定段階から積極的な市民参加を図ります。

### (2) 実行重視とマネジメントの視点

少子高齢化と人口減少の時代のなかで、より実行性を重視した計画とするため、基本計画で基本的な方針を示し、さらに重要事業を可能な限り具体的に明示します。また、策定後の進捗管理を行いやすい計画とします。

### (3) 地域の視点

住むことに誇りと愛着を感じられるよう、地域の魅力の向上と活性化を目指します。

また、豊かな市民生活を支える地域社会を築き、住民が主体となったまちづくりを進めるため、地域内分権を視野に入れた計画とします。

## 5. 計画の名称

名称は、「第四次川越市総合計画」とします。

## 6. 計画の構成

構成は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」とします。

### (1) 基本構想

- ・本市における総合的かつ計画的な行政の運営を図るために定める基本的な構想で、市民と行政のまちづくりに対する基本的な考え方となる「理念」や、「理念」に基づき本市の目指すべき姿を示す「将来都市像」等を定めます。
- ・地域の視点を定めます。

### (2) 基本計画

- ・基本構想を実現するための基本的な施策を体系的に示す計画で、基本構想で示された将来都市像を実現するための基本戦略（基本的な方向性）と基本戦略に基づいた施策を定めます。
- ・構成や表現なども含め、市民に分かりやすい計画とします。
- ・PDCAサイクルを意識したマネジメントしやすい計画とします。

### (3) 実施計画

- ・基本計画に定めたそれぞれの施策の具体的な実施方法等を示す計画で、基本計画で定められた施策を優先順位に基づいて具体的に実施できる形として定めます。
- ・社会経済環境の変化に応じて見直しを行いつつ、毎年度の予算編成の指針とします。

## 7. 計画の期間

### (1) 基本構想

- ・基本構想は、平成28年度を初年度とし、期間を10年間とします。

### (2) 基本計画

- ・基本計画は、平成28年度を初年度とし、前期の期間を5年間、後期の期間を5年間とします。

### (3) 実施計画

- ・実施計画は、計画期間を3年間とし、毎年度改定します。

◆計画期間

年 度	平成 (西暦)	28 (2016)	29 (2017)	30 (2018)	31 (2019)	32 (2020)	33 (2021)	34 (2022)	35 (2023)	36 (2024)	37 (2025)
基本構想	基本構想（10年間）										
基本計画	前期基本計画（5年間）						後期基本計画（5年間）				
実施計画	実施計画（3年間）（毎年度見直し）										

## 8. 策定の体制・進め方

### (1) 市民参加

① 川越市総合計画審議会

基本構想及び基本計画に関する事項について審議するための、市内の公共的団体等の代表者などから構成する附属機関による会議。

② 市民満足度調査

総合計画に掲げる施策に対する重要度・満足度を把握するため、市民を対象に実施するアンケート。

③ 川越みらい会議

総合計画の策定の参考とするため、無作為抽出により参加を呼びかけた市民による、本市の今後のあるべき姿等についての話し合い。

④ カテゴリー別意見聴取

総合計画の策定の参考とするため、在勤・在学者や大学生、女性、在住外国人などを対象に行う、本市の今後のあるべき姿等についての意見聴取。

⑤ 意見公募手続（パブリック・コメント）

総合計画についての意見を得るため、市民等を対象に行う、次期川越市総合計画の原案等に対してのパブリック・コメント。

### (2) 庁内体制

① 総合計画調整会議

総合計画の策定に係る重要事項や基本計画及び実施計画の進行管理に係る重要事項を審議するための、市長、副市長、政策財政部長、総務部長及び政策企画課長による組織。

② 次期川越市総合計画策定委員会

総合計画の策定に係る基本的事項や原案に関する事項等を検討するための、副市長、教育長、上下水道事業管理者及び部長級職員等による組織。

③ 幹事会

総合計画の原案を検討するための、政策財政部長、関係課・室長及び政策財政部長が指名する女性職員による組織。

④ 企画担当

総合計画の原案の作成等を行うための、各課・室等から選出された職員による組織。

⑤ チャレンジ未来100

総合計画の策定に必要な調査や市民参加の運営支援等を行うための、庁内公募に応じた職員による組織。

(3) 策定スケジュール

主な策定スケジュールは、以下のとおりです。

◆主な策定スケジュール

	平成26年度				平成27年度			
	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
基本構想・基本計画					総合計画審議会			議会提案
	総合計画調整会議、策定委員会・幹事会							
	根拠条例制定				基本構想原案			基本構想
	川越みらい会議							基本計画
	市民満足度調査				基本計画原案			計画案
カテゴリー別意見聴取				パブコメ			パブコメ	